

進路指導室から 第301号

はじめに

10月も下旬に入りました。街のいたるところで紙垂（しで）を見かけます。紙垂は、そこが神聖な場所であることを示します。ところで、紙垂にはいろいろなタイプがあるようです。広島とでよく見かけるのは、細長い紙に二本切り込みを入れたスタイルのもので「伊勢流紙垂」と言います。祭りの季節になりました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、関係者の方々のご苦労も大変かと思えます。

「第3回保護者対象進路研修会」について

10月17日（土）に、駿台予備学校広島校 教務マネージャー 泉尾 淳太 様を講師としてお迎えし、「医学科について」をテーマに第3回保護者対象進路研修会を行いました。

泉尾様からは、「これからの大学入試はどのように変化するか？」、そして、「医学部をめざす、受験生の「保護者」として、何が出来るか考えてみましょう！」をテーマにお話をいただきました。医学科を受験することは、今後の「仕事選び（医師）」、つまり、「人生の選択」を行うこととなります。そのためにも、医師として他者や社会のために自らの力を役立てていきたいという志と厳しい入試に臨む覚悟が必要です。



「令和3年度（2021年度）大学入学共通テスト出願状況（出願期間終了後）」について

10月15日（木）に大学入試センターから、「令和3年度（2021年度）大学入学共通テスト出願状況（出願期間終了後）」について以下のように発表されました。

「現役生」である「高等学校等卒業見込者（高等学校等経由出願）」は前年度とほぼ変わらない出願者数となりましたが、「既卒生」である「高等学校卒業者等（個人直接出願）」は前年度から約2割減少しています。その結果、総数については約22,000人の減少、前年度比96.0%となりました。また、「現役生」については、令和3年1月16日（土）・17日（日）に実施される第1日程と1月30日（土）・31日（日）に実施される第2日程の2つの日程が設けられましたが、第1日程を希望する受験者がそのほとんどを占めました。

〔出願総数（内訳）〕

	出 願 者 数		
	令和2年度（2020年度）	令和3年度（2021年度）	前年度比
高等学校等卒業見込者 （高等学校等経由出願）	452,235	449,244	99.3%
高等学校卒業者等 （個人直接出願）	105,464	85,455	81.0%
総 数	557,699	535,244	96.0%

〔受付処理が終了している人数（試験実施期日別内訳）〕

□ 令和3年1月16日（土）・17日（日）

内 訳	人 数
高等学校等卒業見込者（高等学校等経由出願）	447,673
高等学校卒業者等（個人直接出願）	83,445
総 数	531,118

□ 令和3年1月30日（土）・31日（日）

内 訳	人 数
高等学校等卒業見込者（高等学校等経由出願）	788
高等学校卒業者等（個人直接出願）	1
総 数	789

※ 「受付処理が終了している人数」とは、出願総数のうち、10月14日（水）現在で出願書類の確認・点検を終了している人数。

※ 確認はがき（出願受理通知）の送付及び試験場の指定を行った後に確定する志願者数（試験実施期日人数を含む）等の統計資料や試験場一覧については、12月上旬に発表予定。

「大学入学共通テスト新型コロナウイルス感染症予防対策（案）」について

10月15日（木）に行われた新型コロナウイルス感染症対策分科会の中で、「大学入学共通テスト新型コロナウイルス感染症予防対策（案）」が示されました。本予防対策（案）は、6月に決定したガイドラインをもとに大学入学共通テスト実施に当たって各大学が対応する内容を整理したものです。

〔試験室の設定等〕

- ・ 試験室の座席間の距離（1メートル程度）の確保
- ・ 休養室に医師等を配置
- ・ 保護者等の控室は原則設置しない 等

〔各種感染防止策〕

- ・ 昼食時を除きマスクの常時着用を義務付け（未所持者にはマスクを提供）
- ・ 速乾性アルコール製剤等を配置し、入退室を行うごとに手指消毒を義務付け
- ・ 1科目終了ごとに少なくとも10分程度以上換気
- ・ 昼食時は学生食堂等の開放は行わず、他者との会話等を極力控えつつ、自席での食事を指示
- ・ トイレ入口に導線を示し、混雑を避けた利用を促すとともに、必要に応じ試験開始時間を繰り下げ
- ・ 試験前日に机・椅子等のアルコール消毒実施
- ・ 主任監督者の口頭指示による飛沫対策のため、主任監督者と受験者との距離を2メートル以上確保 等

〔試験場入場時等の対応〕

- ・ 入場時の混雑を避けるため、各試験場ごとに、入場開始時間の前倒しや、一定期間の確保、複数の入口・門の使用などの工夫を行い、大学のホームページ等で周知
- ・ 発熱・咳等の症状のある受験者は申し出るよう、試験場入口に案内を掲示し、注意喚起
- ・ 一斉退出による混雑を避けるため、退室の順番や、試験場からの退出方法等を監督者から指示 等

〔発熱・咳等の症状を申し出た受験者への対応〕

- ・ 各試験の開始前ごとに、発熱・咳等の症状の有無を監督者が確認し、症状のある者は、休養室で対応
- ・ 休養室では医師等がチェックリスト（※1）に基づき受験者等の症状について確認
- ・ チェックリストの確認項目に該当した場合は、追試験を案内（当日の受験は認めない）
- ・ チェックリストの確認項目に該当せず、継続受験を希望する場合は別途受験 等（別室の座席空間は概ね2メートル以上とする）

※1 発熱・咳等を申し出た受験者用チェックリスト

- ◆ A欄で1項目以上、又はB欄で2項目以上、チェックリストに該当する場合は、追試験を案内する。
- ◆ チェックリスト該当者には医療機関への受診を勧める。

〔チェックリスト〕

	確 認 項 目
A	発熱の症状がある（37.5度以上）
	息苦しさ（呼吸困難）がある
	強いだるさ（倦怠感）がある。
B	味を感じない（味覚障害がある）
	臭いを感じない（臭覚障害がある）
	咳の症状が続いている
	咽頭痛が続いている
	下痢をしている（持病や食あたりなど新型コロナウイルス感染症以外の原因が推測されるものを除く）
	過去2週間以内に、同居している者で医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いている者がいる。 過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触がある

なお、試験場における入場時の検温については、「1つの会場に集合して実施するものの、受験者は体調管理に心がけている特定された者であり、試験中は解答に集中し、他者との交流・接触を行うものではないことからガイドラインに沿った感染防止策を講じておけば、感染のリスクは低い」ことから実施しない予定です。

終わりに

先日、買い物に行った時、対応していただいた女性に「池本君じゃない」と言われました。私は小学生から中学生のある時期まで習字教室に通っていましたが、その女性とはそこで一緒に習字を習い、そして同じ高校に進学し、3年生の時には同じクラスでした。私はまったく気がつきませんでした。しばらく話をするうちに見せてくれた笑顔から優しかった彼女の人の人柄を思い出しました。
(文責：進路指導部 池本 邦彦)